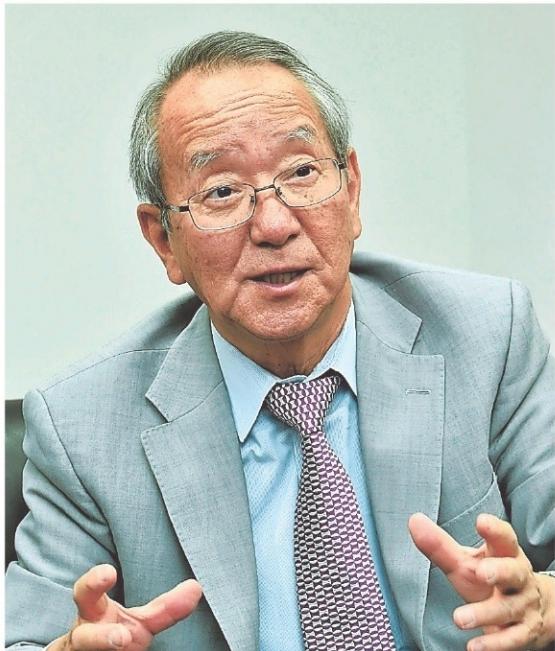




7月16日、ロンドン「福島庭園」開園3周年式典

在英県人会ロンドン
しゃくなげ会長

満山喜郎さん (白河市
大信出身) に聞く



福島庭園の開園3周年記念式典の意義などを語る満山会長

なげ会の満山喜郎会長(だい)
白河市大信出身)は十八日、
福島民報社のインタビューに
応じ、七月十六日に英国・ロ
ンドンの「福島庭園」で行う
開園三周年記念式典について
「震災や原発事故からの本格
的な復興に向け、福島と英國
の関係を強める機会にした
い」と語った。

「福島庭園はどのような役
割を果たしているか。」

「週末は常にたくさん的人
が訪れている。復興には『忘
れない』ということが欠かせ
ず、福島に思いを寄せてもら
う重要な場所となっている」

「三周年記念式典の意義
は。」

公園の充実にも期待

「内堀雅雄知事にも出席し
てもらい、福島庭園を管理す
る地元自治体などとの結び付
きを強めることで、福島への
理解が深まる。公園のさらな
る充実にもつながると期待し
ている」

「ワールド県人会長とし
て、復興に向け海外県人会の
結束をどう強めていくのか。
「十八カ国、二十九の県人
会は古里再生の大きな力にな
る。情報を共有して連携を深
め、海外に住む私たちだから
こそできる取り組みを進めた
い」

◆ ◆ ◆

満山会長は十八日、福島民
報社を訪れ、渡部世一会長、
高橋雅行社長と懇談した。

強める機会に 英國との関係